

(様式第3号)

パブリックコメント（意見公募） 手続による意見募集の結果公表

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について、次のとおり公表します。
ご協力に感謝申し上げます。

【意見募集の集計結果】

1	案 件 名	千歳市地域公共交通計画（素案）	
2	意見募集期間	令和3年7月16日（金）～ 令和3年8月16日（月）	
3	意見の件数（提出者数）	8件（2人）	
4	意見の取扱い （対応内容の分類）	① 案を修正するもの	2件
		② 既に案に盛り込んでいるもの	0件
		③ 今後の参考とするもの	6件
		④ 意見として伺ったもの（案件に直接関係がないため）	0件
5	意見の受け取り方法	電子メール	2人
		郵送	一人
		ファクシミリ	一人
		意見箱	一人
		直接持参	一人

【市民意見等の概要とそれに対する市の考え方】

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
1	<p>・各社別に市内のバス年間フリーパスの発行したらどうか。千歳相互観光バスは全域で使用できること、中央バスは市内限定として支笏湖線の利用範囲及び市外まで利用する方法を決める。</p> <p>適用年齢 65歳以上 利用料金 10,000円または12,000円</p>	1	<p>分類～③</p> <p>いただいたご意見につきましては、運転免許証の自主返納や市民の健康増進につながるほか、バスに乗車するきっかけにつながるものと考えられますことから、今後の交通関連施策への参考とさせていただきます。</p> <p>今後におきましても、引き続き公共交通の利用促進に努めてまいります。</p>
2	<p>・基本方針2：効率的・効果的な運行体系構築について</p> <p>1日の便数と1便あたりの乗客数について考察しているが、路線毎の収支も勘案した検討になっているのか。非効率とされる東部隊線は令和元年度が黒字であり、路線毎の特徴についてもっと研究する必要があると思う。また、みどり台地区は、乗客数を表す地図で、乗客が少ないとされる桜木線よりも乗客が少ない「紫色」で表示されている。そのような地区への需要喚起等記述がないが、既に検討されているのか。</p>	1	<p>分類～③</p> <p>公共交通サービスを維持するためには、限られた運行体制で、利用者の需要に合わせた効率的・効果的な運行体系を構築し、市全体の利便性を向上させる必要があると認識しております。</p> <p>東部隊線につきましては、令和元年度の経常収支が黒字となっておりますが、系統や時間帯によって利用者数にばらつきがあり、運行体制の精査が必要と考えております。</p> <p>また、みどり台地区につきましては、新興住宅地でもあり、バス利用の少なさが顕著になっておりますが、イベント等を通じて、公共交通に触れ合う機会を創出し、公共交通への理解を深めるなど、利用促進を図ってまいりたいと考えております。</p>

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
3	<p>・基本方針5：利用促進のための市民意識の醸成</p> <p>イベントの開催等で公共交通に関する情報を広く市民に提供することは重要だが、内容が伴うことが大切であり、紹介されている「バス停市」は、会場が千歳タウンプラザで、「仲の橋通」バス停の目の前という絶好の場所でありながら、チラシに最寄りバス停の表記が無いというお粗末さ。普段バスに乗らない親子がバスに乗って参加してもらえるチャンスを逃してしまった。公共交通に親しむことはできたかもしれないが、バスの利用増にはつながっていない。イベントを開く目的等もう一度検討し直すべき。</p> <p>また、高齢者向けの「バス乗り方教室」等、道内事業者の施策についても考察して、良い部分はどんどん取り入れるべきではないか。ネガティブな改編を繰り返してはバス離れが進むばかりではないか。</p>	1	<p>分類～③</p> <p>「バス停市」につきましては、路線バスのPRと利用促進、免許返納のPRを目的に公共交通を身近に感じてもらうイベントとして令和2年1月に千歳タウンプラザで実施し、家族連れなど約300名の来場がありました。</p> <p>今後、同様のイベントを開催する際には、企画の趣旨を踏まえながら、公共交通の利用促進に向けた効果的な情報発信について検討いたします。</p> <p>また、利用促進施策の推進については、他市町村の事例等を調査・研究しながら公共交通の利用促進に努めてまいります。</p>

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
4	<p>・「公共交通の現状」の記述について</p> <p>各種施設へのアクセスについて記述されており、医療施設や大型小売店舗はともかく、コンビニエンスストアに行くために公共交通を使うことは考えにくく、マップに加える必要性が感じられない。</p>	1	<p>分類～①</p> <p>「2.2 公共交通の現状」に大型小売店舗とコンビニエンスストアの配置について掲載しており、バス路線の日常生活施設のカバー状況を示したものでありますが、ご意見を踏まえ、改めてコンビニエンスストアの配置状況を掲載することについて検討しましたところ、公共交通によるアクセスとしてコンビニエンスストアは馴染まないと判断したことから内容を修正いたします。</p> <p>また、日常生活施設へのアクセス性という趣旨を踏まえ、掲載している大型小売店舗（店舗面積 1,000 m²以上）に加え、これに準ずる商業施設についても掲載いたします。</p>
5	<p>・その他の多様な輸送資源について</p> <p>企業送迎バスへの一般客同乗の可能性は低い旨の記述があるが、スクールバスへの一般客同乗は検討したことがあるか。支笏湖線・長都線・中央線ならば可能性はあると思う。運行時間帯やルートの問題等が考えられるが、現在運行している車を活用することで経費を抑えながら利便性を向上できるのではないか。</p>	1	<p>分類～①</p> <p>「2.3 その他の多様な輸送資源」に輸送資源ごとの運行状況を整理しておりますが、スクールバスの活用にあたっては、学校の行事や突発的な都合等により運行時刻等に変更が生じるなどの課題があると認識していることから、一般客同乗には不向きと判断したところであります。この内容につきましては、検討経過や課題として計画へ追記することといたします。</p>

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
6	<p>・交通動態の記述について</p> <p>「通勤・通学時間帯における鉄道駅へのアクセス確保」について課題として提起されているが、鉄道利用者を対象としたアンケートを行ってはどうか。千歳駅・長都駅だけでなく南千歳駅でも実施することで、駅まで車を利用している人の意見も吸い上げられると思う。</p>	1	<p>分類～③</p> <p>市民の意見としては、18歳以上の市民4000人を対象とした市民アンケートを行っており、路線バスを利用しない理由として、「自身の車両で移動、家族の送り迎えがある」という回答が多く挙げられるなど、鉄道利用者の意見は一定程度吸い上げられていると考えております。このことから、改めて鉄道利用者を対象としたアンケートは考えておりませんが、今後も市民ニーズの把握に努め、公共交通の利用促進を図ってまいります。</p>
7	<p>・市民アンケートの回答（満足度・課題）に関する意見</p> <p>バスの運行時間帯や本数に関する不満があることから、利用実態の調査やアンケートの配布等では、経費や人員の問題はあると思うが全時間帯での調査が必要と考える。</p> <p>また、冬のバスの遅れについて、交差点や道路幅狭隘区間の除雪を拡充することで定時運行をサポートできるのではないかと。豪雪で道路幅が確保されない場合、安全な運行が確保できないとの理由でバスが運休となるケースは道内各地で発生しており、利便性と定時運行を確保するため、バス路線は他の道路より重点的に除雪すべきと考える。</p>	1	<p>分類～③</p> <p>バスの運行時間帯や本数に関する不満の内容につきましては、市民アンケートの自由記載欄において具体的な内容の回答があり、個別に検証を行ったところではありますが、限られた運行体制の中で、市内全体の利便性を向上させる必要があると考えており、今後におきましても、利用者のニーズを的確に把握していくため、調査の内容や方法についてよく研究してまいります。</p> <p>また、冬期の除排雪につきましては、可能な範囲でバスの運行経路を優先的に対応しており、道路幅が狭くなった場合は拡幅除雪やポイント的な雪山の排雪処理等を実施していますが、状況によっては、対応が遅れる場合もあります。ご意見につきましては、参考とさせていただきます。</p>

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
8	<p>・網形成計画の施策メニュー実施状況について</p> <p>「利用しやすい運賃サービスの実施」として「チョイ乗り100円バス」を実施しているが、自分が利用するバス停からどこまでが1.3キロか分かる人はいないと思う。バス事業者に協力いただき、バス停の路線図等にどこまで100円で乗れるのかを表示すれば、気軽に利用できるのではないかと。</p> <p>また、「乗降に優しいバス停留所の研究」は歩道の縁石の高さとバス乗降口の高さを合わせて段差を無くすことか。他の研究課題にも取り組まれていれば紹介してほしい。</p> <p>さらに、「企画乗車券の発売」に記念乗車券販売が記載されているが、記念乗車券は一時的な収入増となる一方でバス利用客増にはつながりにくいと思う。札幌市などとは違い千歳市の規模では難しいが、1日乗車券や親子乗車券、期間限定の乗り放題等検討されてはいかがか。</p>	1	<p>分類～③</p> <p>「チョイ乗り100円運賃」は乗車地点から約1.3kmまでの運賃を100円とする、千歳市独自の運賃制度であります。いただいたご意見につきましては、バス事業者と共有し、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>また、「乗降に優しいバス停留所の研究」につきましては、バリアフリーの観点から、高齢者、障がい者が円滑にバスを乗降できるよう歩道の高さを調整することのほか、バスが停留所から離れずに停車（正着）しやすい道路形状とするための検討を行ってきたところであり、事例としては、市役所前のバス停においてバス停留所の構造を三角形切り込み型とすることにより正着を容易にする取組を行っており、今後、整備を行うJR千歳駅西口ロータリーについても、同様な形状とするよう検討しているところであります。</p> <p>次に「企画乗車券の販売」につきましては、路線バスを利用するきっかけになるものと考えており、いただいたご意見については参考にさせていただき、バス事業者と共有しながら、利用促進施策の検討を進めてまいります。</p>